

2027 年度 乳腺外科専門医新規申請のご案内

本申請は、新専門医制度における 2022 年度、2023 年度乳腺外科専門医研修カリキュラム専攻医に登録された方が対象となります。

なお、専門医試験に合格された場合は 2027 年 1 月より乳癌学会の乳腺専門医に認定されます。今後日本専門医機構の審査を通過した場合は乳腺外科専門医として認定される予定です。現状では、時期や審査方法等決まっておきませんので、決定次第お知らせいたします。

I. 乳腺外科専門医新規申請資格

- (1) 日本国の医師免許証を有していること。
 - (2) 会費を完納していること（2026 年度の会費まで）。
 - (3) 新専門医制度における外科専門医を取得していること。
 - (4) 乳腺外科専門医研修カリキュラムを修了し、カリキュラム統括責任者から「乳腺外科専門医研修修了証」が発行されていること。
※「乳腺外科専門医研修修了証」は指定のフォーマットがあります。HP を参照してください。
 - (5) 登録しているカリキュラムの基幹施設および連携施設（以下、基幹・連携施設）において常勤で 3 年以上研修を行っていること（基幹施設において 3 ヶ月以上必須）。
※産休・育休、留学、病休、地域連携研修の理由による研修中断の期間がある場合は、2 年 6 ヶ月以上の研修（その内、少なくとも基幹施設で 3 ヶ月）においてカリキュラムが修了すれば、申請可。
 - (6) 登録しているカリキュラムの基幹・連携施設における常勤での術者としての乳癌経験症例が、100 例以上あること。
 - (7) 学術発表：査読を伴う学術集会に、筆頭者として 1 回以上の乳腺疾患に関する研究発表を行っていること（要 20 単位）。
※詳細は III.申請書類 ②学術活動一覧 【学術発表】 参照
 - (8) 論文発表：査読を伴う学術雑誌に筆頭者として、乳腺疾患についての、原著あるいは症例報告として 1 編以上の論文発表を行っていること。
※詳細は III.申請書類 ②学術活動一覧 【論文発表】 参照
 - (9) 日本乳癌学会の学術総会に 1 回以上参加していること。
 - (10) 日本乳癌学会が主催する 2022 年度以降の乳腺専門医・認定医セミナーの受講証明があること（2022 年 4 月 1 日以降発行の受講証明書）。
- * (7) (8) について、業績として認められるかは最終的に専門医制度委員会・認定委員会での判断となる。

II.申請期間

2026年5月1日～2026年7月31日 23:59

申請書類は会員ページ（以下、MyWeb）よりデータにて提出してください（郵送不可）。締め切り直前の問い合わせには対応できないことがありますので、日数に余裕をもって申請してください。尚、申請期間を過ぎての申請は一切受理できません。

III.申請書類

作成にあたっての注意事項

- ・虚偽の記載が判明した場合には、申請者及び施設の認定を遡って停止となる可能性があります
- ・記入欄が不足している場合は、適宜追加してください。
- ・Excelで提出するもの、PDFで提出するもの等があるため、Ⅷ.チェックリストを確認してください。
- ・審査員が見やすいように提出してください（不鮮明な書類は不可）。
- ・指定のファイル名（Ⅷ.チェックリスト参照）で提出してください。

① 乳腺外科専門医新規申請書

- ・まず始めに、MyWebの会員情報のアップデート、NCD症例の提出（「③症例の提出について」参照）を行ってください。

※MyWebに「携帯番号」の登録がない場合は、ご登録ください。試験当日の緊急連絡先としても使用します。

- ・申請書はMyWebの「資格情報確認・申請」から申請に進んでいただき、ダウンロードしてください。MyWebの会員情報が反映されます。

※ダウンロードできる申請書のフォームが変わるため、必ずどの資格を申請するか先に選択してから申請書をダウンロードしてください。

MyWeb <https://jbcs.members-web.com/login>

- ・ダウンロードをした申請書に必要な箇所をご入力ください。

② 学術活動一覧

【学術発表】

査読を伴う学術集会に、筆頭者として1回以上の乳腺疾患に関する研究発表を行っていること(要20単位)。

- ・カリキュラムでの研修期間内に作成、2026年7月31日までに発表していること。
- ・発表学会名、発表年月日が記載された抄録集の表紙もしくは会期がわかるページと、抄録の載ったページを添付し、可能であれば、自身の名前が確認できるように赤丸で囲むこと。

※過去の乳癌学会学術総会の抄録については、MyWebにて閲覧可。

学術発表単位（要 20 単位・筆頭者としての発表に限る）

1) 日本乳癌学会学術総会（20 単位）

2) 海外の学会（20 単位）

例) American Society of Clinical Oncology, San Antonio Breast Cancer Symposium, European Society of Medical Oncology, など。

3) 乳腺疾患に関連する学会の年次総会、定期学術集会（15 単位）

例) 日本外科学会、日本癌治療学会、日本臨床腫瘍学会、日本癌学会、日本乳癌検診学会、日本医学放射線学会、日本乳腺甲状腺超音波医学会、日本臨床外科学会、日本内分泌外科学会など。

4) 日本乳癌学会の地方会（10 単位）

5) 乳腺疾患に関連する全国規模の研究会（5 単位）

例) 日本乳腺疾患研究会、日本乳癌画像研究会、SNNS 研究会、乳癌基礎研究会、など。

6) 乳腺疾患に関連する地区単位の学術集会、研究会（5 単位）

例) 外科集談会、各地区外科学会など。

7) その他（5 単位）

例) 全国規模の学会・研究会に関連する教育セミナーの講師など。

【論文発表】

査読を伴う学術雑誌に筆頭者として、乳腺疾患についての、原著あるいは症例報告として 1 編以上の論文発表を行っていること。

- ・査読システムが認定委員会で確認できないものは不可。
- ・論文別刷あるいは論文が掲載されている学術雑誌の論文の全文コピー（出典・論文全体の内容がわかるもの）を添付し、可能であれば、自身の名前が確認できるように赤丸で囲むこと。
- ・カリキュラムでの研修期間内に作成したものが対象。2026 年 7 月 31 日までに採択の返事を得られている場合には、それを証明できるものを提出すれば認めるが、投稿中であっても 2026 年 7 月 31 日までに採択の返事を得られていない場合には業績として認められない。なお、掲載予定の論文は論文原稿に掲載証明書（アクセプトメール可）を添付して提出をすること。

【学術総会参加】

日本乳癌学会の学術総会に 1 回以上参加。

- ・参加した証明として、参加証を添付すること（日本外科学会の学会参加情報の照会ページ PDF の添付でも可）。

【乳腺専門医・認定医セミナー】

2022 年度以降の乳腺専門医・認定医セミナーの受講（2022 年 4 月 1 日以降発行の受講証明書。受講証明書の発行ありのものに限る）。

- ・参加した証明として、受講証明証を添付すること

③ 症例の提出について

- ・NCD 登録があり、乳癌の確定診断のついた術者としての症例のみ対象（良性・疑いは不可）。
- ・表示専門医「乳腺外科 乳癌登録」にチェックがあるもの。
- ・ステータスが「完了(承認済)」となっているもの。

(術式)

NP0188：乳腺悪性腫瘍手術 2.乳房切除術 腋窩部郭清を伴わないもの

NP0283：皮膚温存乳房全切除術

NP0284：乳頭温存乳房全切除術

NP0285：乳管腺葉区域切除術（※2019 年以前は OP0022:乳腺腺管腺葉区域切除術）

NP0294：乳腺悪性腫瘍手術（拡大乳房切除術）（内胸、鎖骨上、下窩など郭清併施）

※2022 年以前は OP0032：乳腺悪性腫瘍手術（拡大乳房切除術）（胸骨旁、鎖骨上、下窩など郭清併施）

NP0295：乳腺悪性腫瘍手術 ラジオ波焼灼術

OP0028：乳腺悪性腫瘍手術（乳房部分切除術）（腋窩部郭清を伴う）

OP0029：乳腺悪性腫瘍手術（乳房部分切除術）（腋窩部郭清を伴わない）

OP0030：乳腺悪性腫瘍手術（乳房切除術）（腋窩鎖骨下部郭清を伴う）（胸筋切除を併施しない）

OP0031：乳腺悪性腫瘍手術（乳房切除術）（腋窩鎖骨下部郭清を伴う）（胸筋切除を併施）

※OP0016 や OP0023 等の VAB や CNB の症例は対象外。

<症例の提出方法>

NCD のシステムにログインをしていただき、システムより症例を提出してください。

別途マニュアル「NCD-Person マニュアル」（HP に掲載）に従い、申請前に以下の URL より「提出する」を実施してください。NCD から事務局へデータが提供され、個々の MyWeb に反映されます。「提出する」を実施いただいてから、MyWeb への反映までには時間がかかりますので、申請を検討されているようでしたら、早めにシステムからの提出をお願いいたします。

NCD-Person： <https://system.ncd.or.jp/member/~jbcbs/>

※NCD から提供される手術症例数は、2025 年 12 月分までとなり、2026 年分は提供されません。2026 年分を提出しないと 100 例に満たない場合は、「③乳癌症例の診療経験目録 (NCD 登録なし 2026 年 1 月以降の症例)」に 2026 年分のみ記載し、統括責任者の証明をもらってください。

※システム上、カリキュラムの期間と連動して表示することができない為、対象外の期間 (カリキュラム期間外) の症例数も含めて表示されます。カリキュラム期間内の症例数が、100 例に満たない場合は事務局よりご連絡いたします。

④ 乳腺外科専門医研修修了証

カリキュラム統括責任者から発行してもらってください。

⑤ 医師免許証

⑥ 臨床研修修了証 (2004 年以降医師免許取得の場合)

⑦ 外科専門医認定証

⑧ 顔写真 (JPEG,JPG,PNG)

面接時の本人確認に使用いたします。3 ヶ月以内の無帽、正面向、上半身写真、白黒・カラーどちらでも可。

《申請書類における患者個人情報の保護について》

- ・申請書類入力にあたっては、個人が特定出来ないよう施設の個人情報取り扱いに関する規定を順守すること。
- ・施設監査を行った際にスムーズに診療録や手術記録とつぎ合わせ確認が出来るようにしておくこと。

IV. 認定医の同時取得が可能です。※認定医の取得は任意です。

新認定医制度について

2024 年度より、乳腺診療の質を日本乳癌学会が保証する認定制度として、新しく生まれ変わり、指導医専門医取得・更新の際に希望されれば、認定医が取得できることとなりました。希望される場合は、MyWeb にて申請の際、「認定医の同時取得をご希望の方は、チェックを入れてください。」にチェックをしてください。希望され、合格した場合は乳腺専門医認定料に追加して乳腺認定医認定料 1 万円が必要となります。

※別途、認定医分の申請の申請書・申請料は不要です。

乳腺認定医認定期間：2027 年 4 月～2032 年 3 月 (乳腺専門医認定期間と異なります。乳腺専門医認定期間：2027 年 1 月～2031 年 12 月)

V.申請料・提出方法

申請料：10,000 円

※認定医の同時取得を希望する場合も、別途、認定医分の追加の申請料は不要です。

MyWeb にて申請書のダウンロード、申請書類のアップロード、申請料の支払い（クレジットカードでのお支払いをお勧めしております）をお願いいたします。

詳しい申請方法については、別途「申請手順」をご確認下さい。

Excel のまま提出するものと PDF にするものがありますので、VIII. チェックリストにて事前にご確認ください。受領メールはお送りいたしませんので、MyWeb にて申請ステータスが「申請済」になっていることをご確認ください。

なお、既納の申請料は、いかなる理由があっても返却いたしません。

VI.今後のスケジュール

■8月20日（木）～9月30日（水）学科試験テストセンター予約

- ・テストセンターの予約は受験者ご自身で行っていただきます。予約方法の詳細につきましては、8月初旬にメールにてご案内いたします。
- ・申請書にご入力いただいた「希望する CBT 試験会場(都道府県)」は、受験会場を確約するものではありません。希望する都道府県で、予約可能なテストセンターがない場合は、近隣の都道府県でご予約ください。
- ・テストセンター予約時に、費用は発生いたしません。書類審査通過後、MyWeb より受験料をお支払いください。
- ・予約の変更・キャンセルは、マイページより受験日の3日前まで可能です。
- ・「キャンセル」は座席の予約を一部取り消す操作です。受験そのものの予約を取り消すことはできません。受験料支払い後はいかなる理由でも返金できません。
- ・書類審査通過後、締切りまでに受験料の支払いが確認できない場合は、事務局にて予約をキャンセルいたします。
- ・書類審査が不合格となった場合は、事務局にて予約をキャンセルいたします。この場合キャンセル料は発生いたしません。

■9月中旬（予定）…書類審査結果の通知

MyWeb に登録のメールアドレス宛に連絡いたします。書類審査通過後、専門医試験のご案内をいたします。

受験料：30,000 円 書類審査通過後に MyWeb よりお支払いください。

■9月末（予定）…専門医試験出願締切り

■11月12日(木) 15:00～16:30…学科試験(CBT方式)

■11月14日(土)…口頭試問(WEB)

時間は書類審査合格後、個々に設定して連絡いたします。

■12月中旬(予定) 試験結果通知

MyWebにご登録のメールアドレス宛に連絡いたします。

認定料：10,000円 ※認定医の同時取得希望の場合は20,000円。試験合格後にMyWebよりお支払ください。認定証はMyWebにご登録の希望の送付先にお送りいたします。

VII.問合せ先

日本乳癌学会事務局 office@jbcs.gr.jp

不明な点がある方は事務局へお気軽にお問合せください。正確を期すために、電話でのお問い合わせはお控えください。

VIII. チェックリスト ※全て MyWeb よりアップロード

申請の前に NCD のシステム(NCD-Person)より症例を提出してください。III.申請書類 P4<症例の提出方法>参照。

	申請書名	提出形式	ファイル名	備考
<input type="checkbox"/>	①乳腺外科専門医 新規申請書	Excel のま ま	ngs_申請 者名	申請書フォームの必要箇所にご入力い ただき、入力されていないシートの削 除はせず、そのままご提出ください。
<input type="checkbox"/>	②学術活動一覧			
<input type="checkbox"/>	③乳癌症例の診療 経験目録	PDF (統括 責任者の証 明もらった 後)	診療経験 目録_申請 者名	NCD 登録が行われていない <u>2026 年 1 月以降の症例を申請する方のみ提出が 必要です。2026 年分を提出しないと 100 例に満たない場合のみ提出してく ださい。</u>
<input type="checkbox"/>	学術活動一覧の添 付書類 (論文・発 表)	PDF	発表_申請 者名/論 文_発表者 名	申請書「②学術活動一覧」の添付書類と して。論文と発表を分けてそれぞれ一 つの PDF にまとめて提出してください。
<input type="checkbox"/>	乳腺専門医・認定 医セミナー受講証 明証	PDF	受講証_申 請者名	2022 年度以降(2022 年 4 月 1 日以降発 行の受講証明書)
<input type="checkbox"/>	日本乳癌学会学術 総会参加証	PDF	参加証_申 請者名	日本外科学会の学会参加情報の照会ペ ージ PDF の添付でも可
<input type="checkbox"/>	乳腺外科専門医研 修修了証	PDF	修了証_申 請者名	
<input type="checkbox"/>	医師免許証	PDF	免許証_申 請者名	
<input type="checkbox"/>	臨床研修修了証 (2004 年以降医師 免許取得の場合)	PDF	臨床研修 修了証_申 請者名	
<input type="checkbox"/>	外科専門医認定証	PDF	認定証_申 請者名	
<input type="checkbox"/>	顔写真	JPEG,JPG, PNG	写真_申請 者名	面接の際の本人確認に使用いたしま す。3 ヶ月以内の無帽、正面向、上半身 写真、白黒・カラーどちらでも可。